

統計検定準1級 <Ⅱ>

統計検定が
わかる!

統計検定が「展開」「エキスパート」まで広げられることに鑑み、「データサイエンス」に特化した資格試験受験指導を行います。

- ◆ 統計検定2級から準1級までをカバーする講義、全4回のうちの4回目。単独の受講も可能です。
- ◆ データサイエンスの基礎と応用を中心に、統計検定準1級レベルの内容を丁寧に解説します
- ◆ 大学基礎統計学の知識と問題解決力を学びます

開講日：1日目 2025年2月22日（土）13：30～16：30

2日目 2025年3月1日（土）13：30～16：30

演習問題を交えた講義指導 2日間

受講形態：オンライン双方向（ZOOMミーティング）

※受講申込者の方のみ、一か月限定で録画動画を視聴頂けます。

対象：学生・社会人

受講料：HRAM会員 無料

定員：先着50名



ガイダンス

録画動画は下記URLよりご覧いただけます。

https://hram.or.jp/business/reskilling/movie/skillup_statistics4_guidance_20241220.mp4

ガイダンス資料

https://www.dropbox.com/scl/fi/u4wysr1sj5mnh6x6fvzp3/2025-2.22_3.1-1.pdf?rlkey=3i6ey612m3adn7tr5z97xctb6&dl=0

内容

統計検定準1級の出題範囲に沿って、統計学の基礎から具体的な統計解析手法の紹介までを含む講義となります。現在はCBT(コンピュータテスト)方式となっておりますが、過去のPBT(ペーパーテスト)にて実際に出題された問題に言及しながらの進行を予定しております。また、理論部分に関する解説や数式を用いた解説も多くなると考えられます。この点ご了承ください。

講義では、その場で記載するノートとスライド資料を使用いたします。スライド資料につきましては事前にデータ配布を予定しております。



1級以外の統計検定試験は全てコンピューターを使ったCBT方式が導入され、都合の良い日時、受験会場での受験が可能となり、自身の学習計画が立てやすくなりました。

「統計検定準1級」出題範囲表のうち、以下の内容を2回に分けて実施致します。

【シラバス】

1日目 統計学の基礎・統計的推測

PBTにて実際に出題された問題の解説を交えつつ、頻出分野について講義します。

2日目 統計解析手法

過去の出題傾向を踏まえて、回帰分析や多変量解析など出題範囲に含まれる統計解析手法の目的や捉え方について講義します。

【参考資料】

- ・統計検定準1級対応 「統計学実践ワークブック」, 日本統計学会 編
- ・統計検定準1級 公式問題集, 日本統計学会 編

【提供方法】

Dropboxフォルダで、動画・資料・メモ等を共有させていただきます。

講師

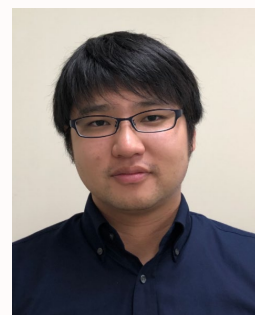
大阪工業大学 情報科学部データサイエンス学科

講師 江口翔一 氏

専門分野：数理統計・データ解析

サポーター：朝倉暢彦（大阪大学）

コーディネータ：鈴木貴（大阪大学、数理人材育成協会）



申込先

受講をご希望の方は <https://hram.or.jp/business/> > リスキリング講座 >
> 「申込」 よりお申込み下さい。

受講申込締切： 2025年2月12日（水）

みなさまのご参加をお待ちしております。